

# 平成29年度東部地区学力向上推進協議会 (研究発表会)



平成30年1月24日(水)  
久喜市菖蒲文化会館

平成30年1月24日(水)に東部地区学力向上推進協議会(研究発表会)を開催しました。管内全小中学校の研究推進担当者と各市町教育委員会学力向上推進担当指導主事など、309名が参加しました。

東部地区の児童生徒の学力向上を目的として、県から「学力向上研究校指定事業」の指定を受けた行田市教育委員会、行田市立西小学校が実践発表を行い、研究の成果を東部管内の小・中学校に情報発信することができました。

## 実践発表

### 学力向上研究校指定事業

## 行田市教育委員会・行田市立西小学校

### 1 行田市教育委員会

(1) 研究主題 **うきしろの教育プロジェクトの推進  
～「温故知新」の学びの中で～**

### (2) 研究の実践(抜粋)

#### 行田市教育委員会学カプラン

未来をひらく人材と文化をはぐくむまちづくり

—日本遺産認定「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」—

- 学力向上の合い言葉「まなびのめ」
- 行田市小・中学校のPDCA
- 学力定着への支援
  - ・行田市独自の少人数学級編制
  - ・小学校英語活動の充実
  - ・全国学力・学習状況調査の目標設定
  - ・学力向上推進委員会の取組
  - ・パワーアップサポーター(学習支援員)の配置と検証
  - ・うきしろ学力調査の実施
  - ・学力向上推進校研究発表(行田市立西小学校)
  - ・学力向上プロジェクト教員加配校における研究推進(行田市立中央小学校)

#### 具体的な取組

- 学力向上推進委員会の取組
  - ・行田版「家庭学習のすすめ」ダイジェスト版の作成と活用
  - ・「うきしろスタンダード」の作成
- パワーアップサポーターの配置
  - ・小学校中学年の算数科の指導強化
- 行田版うきしろ学力調査の実施
  - ・小学5年、中学2年を対象に実施
  - ・「フォローアップシート」の取組
- 小中一貫(連携)教育の推進



## 2 行田市立西小学校

### (1) 研究主題

自分の考えをもち、表現できる児童の育成  
～ 国語科における書く活動の充実を通して ～

### (2) 研究の実践（抜粋）

#### 学力向上に関する学校課題

- 基礎的・基本的な学習内容の定着
- 学力向上のための授業力向上
- 言語環境の充実及び表現力の向上
- 検証改善サイクルの確立
- 家庭学習の充実

#### 研究仮説

**仮説1** 身に付けさせたい言語能力を明確にし指導にあたれば、児童一人一人が自分の考えをもち、学習や日常生活に活用できる力が育つのではないかと。

**仮説2** 語彙力を高めるために言語的環境を整えれば、言語活動の広がりが見られ、表現する力や活用する力が育つのではないかと。



#### 具体的な取組

##### ○学習指導部の取組

- ・個人カルテの作成
- ・内容を確かに読み取るための書く活動の充実
- ・学び合いの充実
- ・国語力パワーアップカードの作成
- ・ノート指導の共通理解
- ・学力向上ワークシート（コバトンプリント）
- ・自作漢字テスト（漢字大ずもう）
- ・読み取りスキルアップ（新聞等の活用）

##### ○言語環境部の取組

- ・国語コーナーの充実  
言語の泉、原稿用紙の使い方、口の体操
- ・スペースの活用（階段・廊下・中庭）
- ・読書の推進
- ・表現活動の充実



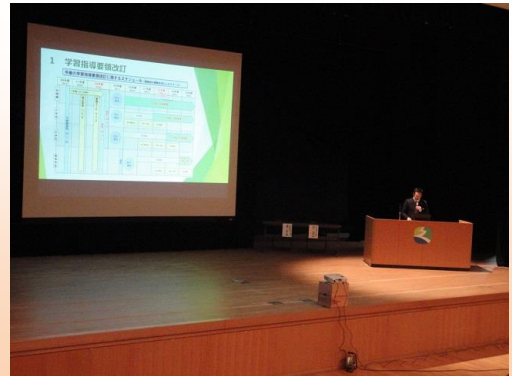
## 質疑応答

行田市教育委員会、行田市立西小学校による実践発表の後、質疑応答の時間が設けられました。質疑応答の中では、取組について「さらに詳細な内容を聴きたい」「自校に取り入れる上での留意点を知りたい」という視点で、参会者から熱心な質問がありました。

## 指導講評

### 学力向上に向けた 「魅力ある授業づくり」 を目指して

県教育局東部教育事務所  
学力向上推進担当指導主事



## 講演

### 演題 「学力向上に向けた効果的な取組事例と 県学力・学習状況調査の活用について」

講師 県教育局市町村支援部  
義務教育指導課  
大根田 頼尚 課長

#### 内容

- 学習指導要領の改訂について
- 県学力・学習状況調査と全国学力・学習状況調査の特徴について
- 県学力・学習状況調査の趣旨と、「学力の伸び」に着目した具体的な活用方法について
- 県学力・学習状況調査のデータ活用事業について

